



◆北アルプスの山々

日本の屋根といわれる北アルプスの山々は古くから夏は登山、冬はスキーで日本でも有名な山岳観光地であり、観光施設（宿泊温泉施設・交通機関）も整備され、どなたでも気軽に訪れることができます。



北アルプス北部（手前は白馬岳頂上宿舎）

近年においては、中高年登山や山ガールなどの若い世代に加え、海外からの観光登山者も含めた多くのみなさまに登山を楽しんでいただいております。

一方、無謀なスケジュールでの登山や写真撮影でのお花畑への踏み込み、ベットの連れ込み、ストックで登山道を傷めるなど、問題も発生しております。

また、ニホンジカやサル等の野生鳥獣による高山帯への目撃・被害も報告されており、

このような問題を解決するため、地域の自治体や山小屋、高山植物等保護対策協議会と連携した保護啓発活動を行っております。

◆白馬周辺のお花畑

今年夏のイベントとして七月一日から八月末日まで村全体がお花畑になる「白馬アルプス花三昧」が白馬山麓及び白馬・小谷地区の各植物園・自然園で開催され、大いに賑いました。



北アルプス屈指の花の山



貴重な白色の「コマクサ」

それぞれ特色があり、ゴンドラやテレキャビンを利用して、空中散歩を楽しみながらファミリーや初心者でも無理なく山岳ハイキングが楽しめるコースや、また、本格的な装備で挑めば、険しい山麓からは想像もつかない、優しい景色が続く、そこには限られた期間だけ見ることのできる絶景が、雪が解けて一斉に咲き出した花の色彩にあまりに現実とかけ離れた天国のような光景にしばしばうぜんとなります。

一シーズンでは、回りきれないほどのスケールで北アルプス一帯に咲き誇る高山植物と山野草、この可憐な花との出会いを求めて多くの登山者がこの地を訪れます。

天候も八月に入ると晴天が続く、夏空を駆け抜ける真っ白な雲と、その空に近づくかのように一面に広がるお花畑が迎えました。

◆北アルプスの懐

白馬小谷は天然温泉の宝庫。

個性あふれる源泉があり、標高二一、



登山以外でも楽しめます。(バギー)

一〇〇mの天空の露天風呂や車で気軽に立ち寄れる温泉、ホテル内の絶景風呂なども多く、贅沢なひとときを過ごせます。

また、森・水・空で遊ぶ、カヌーやラフティング、ヘルメットとハーネスを装着して行う地上八mの空中アスレチック、エンジンバギー、パラグライダー、MTBなど、自然と触れ合える体験が出来る施設も沢山あり、登山以外も楽しめます。

◆アクセス方法

「公共交通機関」

JR大糸線白馬駅下車

JR大糸線小谷駅下車

「自家用車」

中央自動車道安曇野IC（国道

一四八号大町市経由で約一時間

長野市（オリンピック道路経由で約

一時間